

はらか



教育理念

よい習慣を持った子どもに

重点的に育成を
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

よい習慣を持った子どもに

前号でお知らせしていたように、今年度の学校経営方針についてお知らせします。まず、教育理念を「よい習慣を持った子どもに」と設定しました。よい習慣とは、あいさつや返事、それから、靴並べや整理整頓といった当たり前のことができること、また、忘れ物をしない、宿題をきちんとする、早寝・早起き、朝ご飯といった基本的な生活習慣が身に付いていること、さらに、話をしっかり聞けることや素直な心をもつことなど、いろいろ考えられます。このようなよい習慣を身に付けていくことが、学力向上を含め様々な力の土台となっていく、子ども達の将来の夢の実現につながっていくと考えています。そして、重点的に育成を目指す資質・能力として、上記の3点を設定しました。(笑顔、挑戦、思いやりは子ども達に向けてのキーワードです。)今号では、その中でも「やり通す力」について説明します。

【重点的に育成を目指す資質・能力】
やり通す力(笑顔)
考動力(挑戦)
協働する力(思いやり)

【やり通す力とは】

- 当たり前のこと(挨拶・整理整頓・掃除等)ができる(凡事徹底)
- 基本的生活習慣(早寝早起き、忘れ物をしない等)を身に付けること
- 自分の目標に向かって努力していくこと

この中で特に、本年度は**凡事徹底**に力を入れていきます。その一つの方策として、「腹赤っ子なら**できる5つのABC**」に取り組んでいきます。ABCのAは、あたりまえのことが Bは**びっくりするほど** Cは**ちゃんとできる** といった意味です。当たり前にしなくてはならないことはたくさんありますが、まずは、右記の5点を徹底させていきたいと思えます。これらは、礼儀正しい態度や気持ちを整えること、そして、感謝する心・がまんする心・思いやりの心を持つことにつながります。まとめると「心を育てる」ということです。心を育てることで、子ども達の健やかな成長につなげていきたいと考えています。

- ①登校班で一礼(児童玄関でおはようございます)
- ②そろえる(靴 スリッパ 雑巾)
- ③無言掃除
- ④無言入退場
- ⑤チャイム黙想

腹赤っ子なら**できる5つのABC**

交通安全教室

4月20日(水)に交通安全の知識を深め、実践する態度を養うことを目的に交通安全教室を行いました。腹赤駐在所、長洲町役場総務課防災交通係の方をゲストにお迎えして、正しい道路歩行や自転車の乗り方について学びました。また、自転車協会の方には、自転車点検をしていただきました。交通事故に絶対あわないように、今日の学びをしっかりと生かしてほしいものです。



そろえる

4月19日(火)に6年生が全国学力・学習状況調査に取り組みました。今年度は国語、算数に理科も加わりました。質問紙も含め午前中4時間の実施でしたが、真剣に取り組むことができました。さすが6年生!

